
ロジカルプロダクト

ハイパワーデータ送受信装置

取扱説明書



【目次】

1. はじめに.....	3
2. ハイパワーデータ送受信装置	5
2.1 概要	5
2.2 各部の名称とはたらき.....	5
2.2.1. 外観.....	5
2.3 無線チャンネル.....	6
2.3.1. 出荷時の設定について.....	6
2.3.2. 無線チャンネルの設定変更	6
2.4 主な仕様	8
3. サポート	8

1. はじめに

この度は、ロジカルプロダクト社(以下弊社)製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
本取扱説明書はハイパワーデータ送受信装置に関する取扱説明書です。

注意と警告

- 本取扱説明書に記載された製品の仕様は、予告なく変更することがあります。
- 本製品を保管・設置する場合は、水、油、薬品、異物が侵入しないようにしてください。
本製品内に異物などが混入した場合、機器の誤動作や破損の原因となります。
- 極端な高温及び低温、または温度の変化の激しい場所、また、強い磁界や雑音を発生する装置の近くでの使用及び保管はしないでください
- 本書で指示する操作方法および警告に従わない場合、または、仕様ならびに設置条件等を見逃すことは、絶対に行わないで下さい。
- 電波の性質上、到達範囲内であってもノイズやマルチパスフェージングなどにより通信不能に陥る場合があります。これらの考慮の上でご使用下さい。
- 本製品を分解し、改造を行うことは電波法に基づいた処罰を受けることがありますので、絶対に行わないで下さい。
- 本取扱説明書の内容の一部または全部をコピー、印刷等、いかなる方法においても無断で転載することは著作権法により禁止されています。
- 本取扱説明書に記載された情報及び本製品の使用に起因する損害または特許権その他権利の侵害に関しては、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書によって第三者または当社の特許権その他権利の実施権を許諾するものではありません。
- 本取扱説明書の記述については、万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や誤りなどお気づきの事柄がありましたら、当社窓口へご一報くださいますようお願い致します。

免責事項

- 自身および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤使用、その他の特異条件下での使用により生じた損害については、当社は一切の責任を負いません。
- 本資料の記載事項が守られなかったことよって生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与していない接続機器、ソフトウェアとの組合せによる誤動作などから生じた損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 本取扱説明書に記述の誤りに起因する損害について、当社は一切の責任を負いません。

保証期間

本製品の保証期間は、納品後一年間です。

ハイパワーデータ送受信装置 取扱説明書	LP-WSD026-0A	Ver.1.0.2
------------------------	---------------------	-----------

2. ハイパワーデータ送受信装置

2.1 概要

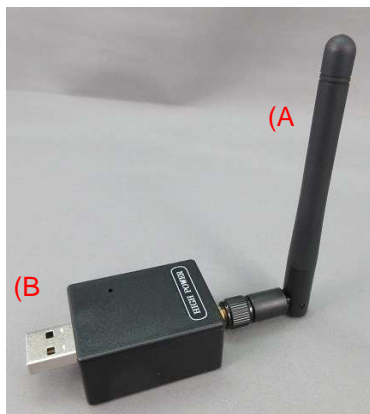
データ送受信装置は、弊社製ワイヤレスセンサモジュールへのコマンド送受信、計測データ/ファイルの受信を行うための専用デバイスです。2.4GHz帯特定小電力無線通信を採用し、見通し距離で約70メートルの無線通信を行うことができます。

データ送受信装置とPC は、USBで接続します。専用のLabVIEWアプリケーションを介し、各種設定から計測およびデータ収集までを行うことができます。

小型9 軸ワイヤレスモーションセンサをはじめ、ワイヤレス筋電センサ、ワイヤレス8chロガー等のいずれの製品にも使用することができます。

2.2 各部の名称とはたらき

2.2.1. 外観



A) 無線用アンテナ

無線用のアンテナです。回転させて角度を変えることができ、かつ、折り曲げて向きを調整することができます。

B) USB コネクタ

本機を PC へ直接挿することができます。

2.3 無線チャンネル

2.3.1. 出荷時の設定について

出荷時の無線チャンネルは 18(2440MHz)です。

2.3.2. 無線チャンネルの設定変更

データ送受信装置では、幾つかの無線チャンネルを切り替えることができます。

本機の無線チャンネル設定変更は、専用のLabVIEWアプリケーションから行うことができます。

- ① LabVIEWアプリケーションが起動している場合には、停止ボタンを押下して下さい。
- ② 基本評価アクセサリパックのOther_Application→無線周波数設定→New_WichannelSetting→lp_wSetting.exeより設定します。
- ③ 右上部にてCOMポートを選択します。
※PCにてコントロールパネル>デバイスマネージャーでCOMポートの確認を行ってください。
※COMポート名がリストにない場合は、“更新”を選択すると、再度リストアップが行われます。



- ④ 左上部接続ボタンを押下し、横にあるチャートが動き始め、接続できていることを確認して下さい。



- ⑤ プロダクトリストから、「データ送受信装置Ⅱ」を選択します。
- ⑥ ステータス情報取得を押下し、現在のチャンネル数を確認してください。
- ⑦ チャンネルを指定し、無線チャンネル設定ボタンを押下します。



- ⑧ 最後に、再びステータス情報取得をし、指定したチャンネルになっているか確認して下さい。

2.4 主な仕様

ハイパワーデータ送受信装置の主な仕様

変調方式	DS-SS 方式
無線周波数	2405MHz ~ 2480MHz、5MHz 間隔、16 波
空中線電力	+10dBm 以下
電源	DC 5V (USB バスパワーより給電)
消費電力	最大 35mW
外径寸法	本体: 45[mm] x 36[mm] x 13[mm] (アンテナ等の突起部を含まず) アンテナ: φ10[mm] x 110[mm]
質量	約 26.2g (アンテナを含む)

3. サポート

ロジカルプロダクト社製品に関するお問合せは、お電話にて 092-405-7603 へお掛けいただくか、下記メールアドレスへご連絡ください。

lp-suppot@lp-d.co.jp

ハイパワーデータ送受信装置 取扱説明書	LP-WSD026-0A	Ver.1.0.2
------------------------	---------------------	-----------